

『省エネルギーな住まいと暮らし方の工夫』

省エネの ススメ

北海道の住宅では暖房と給湯のエネルギー消費量が多くなっています。

暖房エネルギーを節約するには、窓のリフォームや、カーテン等の模様替えで、断熱性能をアップする方法がおすすめです。

窓が 大事

冬に窓から日射熱をたくさん採り入れることも有効です。遮光率の低いカーテンを選ぶこと、ガラスの汚れを清掃することが効果的です。また、網戸が出しっぱなしになる窓では、冬期間に取り外すことも考えられます。

暖房は 機器選び と使い方

電気の直焚き暖房は、エネルギーをたくさん使うので、なるべく控えましょう。エアコン等のヒートポンプの方が省エネです。無駄な暖房を切ったり、冬らしい服装をして設定温度を下げるとエネルギー消費量が減ります。

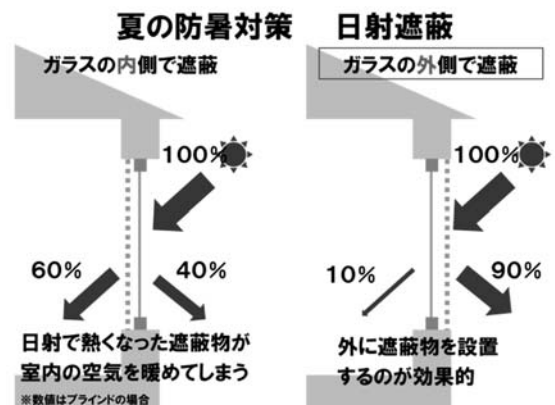
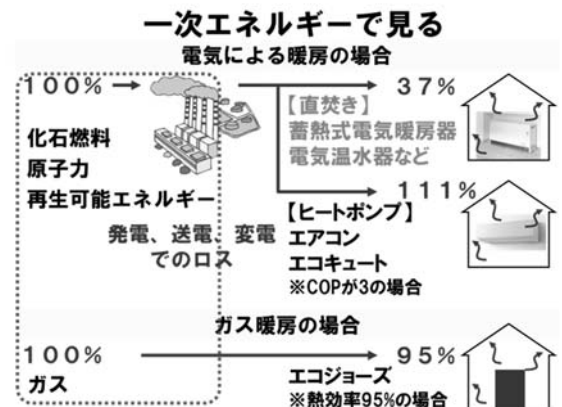
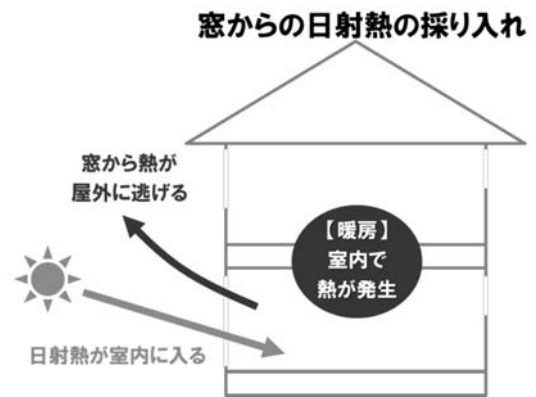
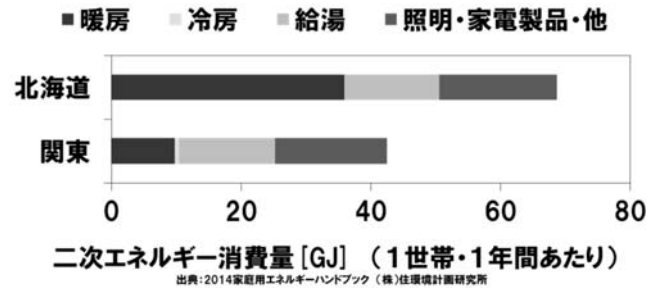
夏にも 工夫

夏に日射遮蔽をする場合は、すだれ等をガラスよりも外側に設置すると効果的です。

給湯は 少しの工夫 で節約

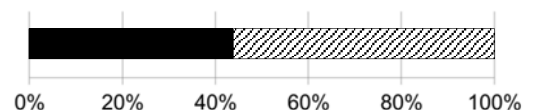
給湯は、水で良い時には混合水栓のひねり方を気を付けて、お湯を使わないようにしましょう。

特に冬はエネルギー消費量が増加しやすいので、家族みんなで間を開けずにお風呂に入るといった工夫をすると良いでしょう。



給湯 混合水栓の使い方？

- 特に意識していない
- ▨ 水と湯を使い分けている
- 混合水栓は使用していない



★ ★ ご自宅のできる省エネ化の工夫を考えてみましょう！ ★ ★

	今すぐできる	1年以内にできる	5年以内にできる
窓	断熱の強化		
	冬の日射熱の採り入れ		
	夏の日射遮蔽		
外壁・屋根 ・床など	断熱強化		
	設備の更新		
暖房設備	使い方の工夫		
	設備の更新		
給湯設備	使い方の工夫		
その他			
メモ			